



輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



地域防災訓練！防災についてしっかりと学びました！！

— Change (変革) ,Challenge (挑戦) ,Continue (継続) —

今日は、七十二候でいう「魚上氷（うおこおりにのぼる）」です。温かくなった水の中に、魚の姿が見え始める頃ということです。子供達にとっては「バレンタインデー」の方が親しみやすいかもしれませんね。私の小学校時代には、結構、あちらこちらでやりとりがあったように思いますが・・・それは昔の話です。バレンタインデーは、3世紀にローマで殉職した司祭バレンタインに由来する記念日。当時のローマ皇帝は、強兵策として若者の結婚を禁止していました。これに反対したバレンタインは密かに結婚式を行い、その罪で処刑されました。後にバレンタインは愛の守護神と見なされ、殉職した2月14日がバレンタインデーとなったようです。始まりの頃といえば、チョコレートと贈ることが一般的で、このチョコレートを贈る習慣は、19世紀にイギリスのチョコレート会社がギフト用のキャンディボックスを販売したのがきっかけだそうです。日本では、戦後菓子業界が英字新聞に「バレンタインデーにチョコレートを贈りましょう」という広告を出したのが始まりだそうです。そして、1960年頃より日本ではチョコレートメーカーがこぞって百貨店でキャンペーンを行い、次第にこの習慣が広まっていったそうです。

さて、先週土曜日（2月11日）、地域防災訓練が行われました。天気予報では当日雨があがることは予想されていましたが、やはり前日の雨は気になるものです。大掛かりな放水訓練、消火器操作訓練、救出訓練、煙体験、土嚢作り体験等の活動場所は運動場であり、多くの車両が乗り入れる各種防災車両のパレードも運動場となります。幸い本校の運動場は比較的水はけがよいのですが、この運動場の状態についての心配は尽きませんで

した。当日は雨が上がり、太陽が顔を出し、大変、天候に恵まれました。訓練の設定は、①午前8時に大きな地震が発生②各地域で被害が出ている状況③地域の住民は避難の為、公民館に集まる④集団で学校へ避難するという設定でした。学校では、避難住民の対応、その手続き等が確認されていました。子供達は、地震の避難訓練の為、教室へ入りました。9時訓練地震発生、地域住民の方は体育館で、子供達は教室で、身を守る避難行動をとりました。揺れが収まり運動場へ避難しました。開会式、車両パレード、救出訓練、町毎のブース回り、閉会式、最後に中番町の方々はアルファ化米の試食をされました。半日、多くの防災に関する知識を学習することができました。子供達にとっても、地域の皆様にとっても、有意義な防災学習になったことと思います。災害はいつ起こるか誰にも分かりません。この災害大国日本において避けることはできません。ですから、災害に見舞われた時、如何にその被害を少なくするかという減災の考え方が大変重要になってきます。その為に家の中の家具や家電の転倒防止策、避難用常備袋の整理、水や食料の備蓄等、日頃から災害に備えた準備、安全対策をしっかりと行っていくことが大切だと実感しました。学校においても、ご家庭においても、今一度、防災・減災の視点から、点検、見直し、対応策について改善できるもの、修正できるものは行っていきたいものです。

令和4年度も後一カ月半となり、子供達が学校に来るのも30日を切り、今日を含め後27日となりました。6年生は一日早く卒業、123年生は卒業式の日はお休みとなりますので26日となります。いよいよ令和4年度もカウントダウンが始まった感じがします。今年は新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行が起きました。本校でもインフルエンザによる学級閉鎖がありました。感染対策については、手洗い、うがい、消毒等、基本的なことを徹底したいと思います。子供達の体調管理につきましてはご理解とご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。中番学校は、子供達、保護者の皆様、地域の皆様と共に歩んでいきます。